

P

4

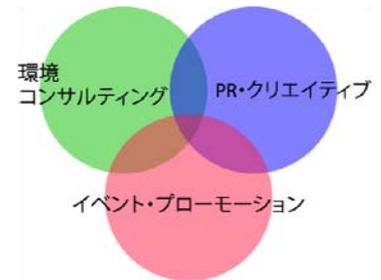
つくば地産地消推進&PR 事業

小長谷 瑞木、原 昌彬、草野 史興 (Plus-E)

plus-E は、筑波大学 OB の 3 人から構成される任意団体です。気候変動問題に対して取り組むユースのプロジェクトとして、ブリティッシュ・カウンシルの後援を受けつつ、活動の幅を広げています。

《エンターテイメントを通じた持続的発展可能な社会の実現》

- ・ プロジェクトの目的：「一般消費者の生活における、自然な環境行動の浸透と定着」
- ・ プロジェクトコンセプト「楽しくエコする！」
- ・ プロジェクト内容：「音楽や映像といったエンターテインメントを通じて、環境（特に気候変動問題）への問題意識を消費者にとってより身近なものとし、具体的な行動促進を図るコミュニケーション活動の実施」
- ・ 今回 Plus-E が発表させて頂こうと考えている内容は、「つくば市における地産地消推進&PR 事業」についてです。



つくば市において、「低炭素田園空間の創出」が目的としてあげられ、その施策として「地産地消」を推進しようと計画化されています。しかし、実際には、有効的に地産地消計画が実行化されていないと考えられます。

Plus-E は、つくば市における地産地消を推進するべく、以下のようなステップでの実現化を提案します。ポスター発表においては、その施策について紹介する予定です。示される「地産地消推進&PR 事業」実行のためには、つくば市内での幅広いバックグラウンドの人々の協力が必要と考えられます。

STEP①：つくば市の地産地消推進チーム内での意志統一・施策決定

STEP②：流通・販売関係者のモチベーション向上・活性化

STEP③：市内・市外 PR を通じたつくば産農産物へのロイヤリティ向上

この計画についての意見をお聞きしたいと共に、計画に賛同してご協力していただける人がいれば幸いです。

補足情報

(URL や問い合わせ先情報があれば記載してください)